

研究名：当センター妊婦における葉酸摂取及び葉酸摂取開始時期に影響する因子の検討

1．研究の目的

当センターにおける妊婦さんの葉酸摂取割合、葉酸摂取開始時期、及びそれらに影響する背景因子について検討します。

2．研究の方法

研究対象：当センターにて2017年1月～2017年12月末までに分娩管理が主な目的で初診外来を受診された方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2022年3月

研究方法：2017年に当センターを分娩目的で受診した妊婦さんを対象とし、診療録を用い後方視的検討を行います。葉酸摂取の有無と接種開始時期（妊娠前、妊娠1～7週、妊娠8週以降）の割合について記述的に検討し、それらと各背景因子との関連についてロジスティック回帰分析および χ^2 検定により検討します。

3．研究に用いる情報の種類

初診時の葉酸摂取の有無と葉酸接種開始時期（妊娠前、妊娠週数）、各背景因子（年齢、妊娠歴、妊娠方法、勤務形態）等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報には調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、11月30日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター 産科（佐々木 愛子）

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7676）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター 産科（佐々木 愛子）